

2020年3月4日

環境コミュニケーション大賞「気候変動報告優秀賞」を受賞

—環境課題解決のトップランナーを目指す—

戸田建設(株)(社長 今井雅則)の「コーポレートレポート 2019」が、このたび環境省および一般財団法人地球・人間環境フォーラム主催の「第23回環境コミュニケーション大賞」において「気候変動報告優秀賞」を受賞しました。

1. 環境コミュニケーション大賞とは

環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書等や環境活動レポートを表彰することにより、全業種の企業や団体の環境への取り組みの促進、その質の向上を図ることを目的として行います。

第23回の環境報告部門では、SDGs、パリ協定等の国際的な動向、持続可能な社会の形成と気候変動への対応について積極的に経営の戦略として取り組んでいることを明らかにするなど、温室効果ガスの削減等、気候変動対応について、斬新かつ具体的な数値目標を設定し、その取り組みを社会に広く伝える工夫を行っている優れた報告が表彰されました。応募した全180団体の中から、当社は「気候変動報告優秀賞」として表彰を受けました。



2. 当社の「コーポレートレポート2019」

今年度の「コーポレートレポート2019」では、特集ページで「環境課題解決のトップランナーを目指す」と題し、建設業界初のSBT認定やRE100イニシアチブへの加盟など先進的な取り組みを紹介しています。当社は「堅実・公正」「ものづくり」「働きがい」「コミュニケーション」という4つのCSR方針を掲げ、それぞれ重点活動項目や重点目標(KPI)を設定し、進捗状況の管理と継続的な改善を図っています。今回の受賞は、そうした取り組みの積み重ねを分かりやすく伝えた点などが評価されたと捉えております。



(一財)地球・人間環境フォーラム炭谷理事長(左)と当社常務執行役員大友(右)



戸田建設はSDGsを支援しています。